

2年	単 元 名	昔話を紹介しよう かさこじぞう
(教科)国語		

1. 単元の目標

むかし話を読み、面白いと思ったところを友達と伝え合い、共有することができる。

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

様々な昔話を読み、面白いところを見つけて友達に紹介する。

3. 授業での活用場面

学習活動	学校図書館の関わり
<p>○読んだことのある昔話を想起させる</p> <p>○教材文「かさこじぞう」を読み、おもしろいところを伝え合う。</p> <p>○読んだ昔話の面白いところをまとめ、おすすめの昔話を紹介し合う。</p>	<p>○昔話を教室に置き、並行して読書できる環境をつくる。</p> <p>○昔話の本から、おもしろいところを選びおすすめ紹介シートに記入する</p>

4. 考察（成果や課題等）

様々な昔話の本があり、熱中して読み漁る姿が見られた。同じ昔話でも作者や出版社が異なる本を読み比べる児童もおり、図書資料の充実が効果的に働いたと感じた。「かさこじぞう」の面白さを伝え合う活動をしたことや、最後のおすすめの本紹介のシートでは三冊に絞って記述させたために、一冊の本の中から探す活動になった。昔話の特徴について色々な本で共通していること等視点を工夫することもできたのではないかと考える。